

3/16
2025年

気候変動下の食料生産の

確保に向けた研究最前線

(会場)
東京大学農学部弥生講堂
(オンラインでも同時開催)



申し込みフォーム

総合司会: 中嶋 康博
(日本学術会議第二部会員/東京大学大学院農学生命科学研究科教授/公益財団法人農学会常務理事)

13:00~13:05 開会挨拶: 丹下 健
(日本学術会議連携会員/東京大学特命教授/公益財団法人農学会会長)

13:05~13:40 気候変動下の食料生産:
日本の稲作への影響と適応を事例として

長谷川 利拡
(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構農業環境研究部門エクゼクティブリサーチャー)

13:40~14:15 ゼロエミッション植物工場
~植物工場の社会的・文化的な普及に向けて~

林 絵理
(日本学術会議連携会員/特定非営利活動法人植物工場研究会理事長)

14:15~14:50 作物による硝化抑制で
地球環境にやさしい効率のよい食料生産を

吉橋 忠
(国立研究開発法人国際農林水産業研究センター生物資源・利用領域 主任研究員)

14:50~15:05 —休憩15分—

15:05~15:40 気候変動に応えるデータ駆動型育種:
品種改良の新たな可能性

岩田 洋佳
(日本学術会議連携会員/東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

15:40~16:15 遺伝資源開発による
高温・乾燥耐性コムギ育種への挑戦

辻本 壽
(日本学術会議連携会員/鳥取大学名誉教授)

16:15~16:25 —休憩10分—

16:25~17:25 総合討論
司会進行: 磯部 祥子
(日本学術会議 第二部会員/東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

17:25~17:30 閉会挨拶: 佐々木 昭博
(日本農学アカデミー副会長)